



# 取扱説明書

(財)東京防犯協会連合会推奨第539号

The Intelligent Motion Sensor Tracking Light With Wireless Digital Camera

## ビデオカメラ付きセンサーライト (AEC-9336C)

Wireless Handheld Screen Receiver

## 携帯型カラーLCDモニター (AEC-711C)

お買い上げいただき、ありがとうございます。ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。本紙は保証書を兼ねていますので、大切に保管してください。

(販売店・工事店様へ)

施工後、必ず施主様に商品説明をしていただき、取扱説明書(本紙)、及び施工マニュアルをお渡しください。

1. 安全にお使いいただくために	2	◆ 充電	11
2. 使用上のお願い	3	◆ 記録を取る。大きな画面で見る。	12
3. 梱包の内容	4	◆ メンテナンス	12
4. 各部の名称	5	モニターの充電池交換	12
5. 携帯型カラーLCDモニターの使用方法	6	お手入れ	12
◆ 準備	6	6. ビデオカメラ付きセンサーライトの使用方法	12
◆ 電源を入れる/切る	6	◆ 動作モード	12
◆ 主な画面表示 (OSD)	6	動作モードの切替方法	13
◆ その他の画面表示表示	7	通常モード	13
◆ 映像の表示	7	テストモード	13
表示モードと切り替え	7	動作停止モード	13
4分割表示	7	モード表示LED	14
単一画面表示	8	◆ 設定	14
カメラを選択し表示する	8	◆ ランプの交換	14
◆ お知らせ機能	8	7. 製品の主な仕様	15
◆ 各種設定	9	8. 概略寸法	15
		9. 保証書	16

### 製品の特長

#### ビデオカメラ付きセンサーライト AEC-9336C ARIB STD-T66 適合

- ・ トラッキング動作  
侵入者を追いかけて、ライト、カメラが回転、抜群の威嚇効果を発揮します。
- ・ 検出角度約 220 度の人感センサー  
3 個の人感センサーを搭載し、最大約 220 度の検出角度と、侵入方向を捉えます。
- ・ 2.4GHz デジタル送信機で映像を伝送するビデオカメラを搭載。格段の飛距離と鮮明映像が得られます。
- ・ 周波数ホッピング (FHSS) を用いたデジタル伝送技術により、盗視や電波を用いた妨害を防止し、外部からのノイズの影響や他の無線装置と混信が少なくなっています。

#### 携帯型カラーLCDモニター AEC-711C ARIB STD-T66 適合

- ・ 1 台の携帯型カラーLCDモニターで最大 4 台のビデオカメラ付きセンサーライトからの映像を集中監視可能です。
- ・ 充電池を内蔵し、リビング、寝室などへ持ち歩き利用可能です。
- ・ ブザー音出力機能。センサーが反応したことを音で知らせます。
- ・ ビデオ出力端子搭載。テレビと接続して大きな画面で見たり、ビデオレコーダーと接続して、記録を残したりすることが可能です。

## 1. 安全にお使いいただくために

- ・ご使用になる前にこの取扱説明書及び施工マニュアルをよくお読みになり、正しくお使いください。
- ・取扱説明書及び施工マニュアルをお読みになった後は、いつでも参照できる場所に大切に保管してください。
- ・ここに示した注意事項は、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ずお守りください。

	<b>警告</b>	人が死亡又は重傷を負う可能性が想定される内容です。
	<b>注意</b>	人が負傷する可能性及び物的損害の発生が想定される内容です。
下記の		記号は、注意、警告を示しています。
下記の	  	記号は、禁止を示しています。
下記の	 	記号は、行動や実行を指示する内容です。

 <b>警告</b>		
充電電池の液が目に入ると危険		充電電池の液が目に入ると失明の恐れがあります。液が目に入ってしまった場合には、こすらずに、すぐにきれいな水で目を洗い、直ちに医師の治療を受けてください。
乾電池使用禁止		携帯型カラーLCDモニターの電池ケースにはマンガン電池、アルカリ電池、オキシライド電池などの乾電池は絶対に入れないで下さい。万が一、誤って、これらの電池に充電を行いますと、液漏れ、破裂、やけどなどの事故の危険性があります。
充電電池の取り扱いに注意		充電電池について下記のことを必ず守ってください。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・加熱したり、火の中に投げ入れたりしない。</li> <li>・プラス端子とマイナス端子をショートさせない。</li> <li>・金属物と一緒に持ち運ばない。</li> <li>・指定以外の充電電池を使用しない。</li> </ul>
燃えやすい物をそばに置かない		ライト部は非常に高温になります。燃えやすい物をそばに置いたり、紙や布など燃えやすい物をかぶせたりしないでください。火災の原因となります。
異常な時はすぐに電源プラグを抜く		万一煙が出たり、変な臭いがしたりするなどの異常が発生したらすぐに電源プラグを抜き、販売店に修理を依頼してください。そのまま使用すると火災や感電の原因となります。お客様ご自身による修理は危険ですので、絶対におやめください。
感電に注意		濡れた手で本体や電源プラグに触れないでください。雨などで濡れている時も触れないでください。また、電球交換時や清掃時は、電源プラグを抜いてから作業してください。感電の原因となります。
確実に取り付ける		センサーライト本体は堅牢な場所にしっかりと設置してください。本体落下により怪我の原因となります。また電源線の切断により、火災の原因となります。
電気工事は専門業者に		電源の配線工事が必要な場合は必ず工事店、電気店に依頼してください。電気工事士の資格が無い方の電気工事は法律で禁止されています。

 <b>注意</b>		
分解しない 改造しない		分解しない、改造しない、自分で修理しない。故障の原因となります。また火災、感電など思わぬ事故につながります。なお、本製品の改造を行った場合には法律により罰せられることがあります。
やけどに注意		ライト部は点灯中、及び消灯直後は高温になるため絶対に手でふれないでください。やけどをする恐れがあります。
直接水をかけない		本製品は防雨タイプですが、水没する可能性のある場所や水中などには設置しないでください。またホースなどで水をかけないでください。火災、感電の原因になります。
取り付け方向を守る		製品には上下方向があります。間違った取り付けをすると火災、感電の原因になりますので、施工マニュアルにしたがって正しい方向に取り付けてください。
定期点検を行う		製品を安全に使用していただくために、定期的な清掃、点検を行ってください。万一、不具合等が見つかりましたら、そのまま使用しないで、販売店に修理を依頼してください。
定格電圧を守る		センサーライトはAC100Vで使用してください。定格以外の電圧で使用すると、火災や故障の原因となります。

## 2. 使用上のお願い

### ビデオカメラ付きセンサーライト AEC-9336C について

- 交換用ランプは適合品(ハロゲンランプ 150W Jショートタイプ[ランプ長 78mm] 口金 R7s)をご購入ください。消費電力の大きなランプへの交換は避けてください。発熱が大きくなり、事故や故障の原因となります。
- ランプの寿命は、連続点灯時の値で表示されています。点灯回数が多くなりますと寿命は短くなります。
- 本製品の人感センサーは温度感知方式で、センサーの検知エリア内に温度変化が現れたときに反応します。そのため、下記のような場合には人が居ないときでもセンサーが反応する場合があります。
  - 風により、洗濯物が揺れたり、木の葉が揺れたりしたとき
  - エアコンの室外機や換気扇の風があたったとき
  - 車が通過したり、ヘッドライトの強い光があたったりしたとき
- 夏場の気温が高い時など、外気温や検知エリアの背面の温度が人体の表面温度に近いときには、人感センサーの反応が鈍くなる場合があります。
- 木葉などで人感センサー一部が遮られると、侵入者の検出が出来なくなります。定期的に障害物の有無を確認してください。
- ライト部に木の枝などがぶつかるなどして、ライト部の回転が出来なくなると、モード表示 LED が点滅を繰り返し、お知らせします。電源プラグを抜き、障害物を取り去った後、電源を入れなおしてください。
- 本製品のご使用により電波干渉が発生した場合には、速やかに携帯型カラーLCDモニターの電源を切ってください。ビデオカメラ付きセンサーライトはモニターに連動し電波を停止しますが、センサーライトとしての機能は動作を継続します。

### 携帯型カラーLCDモニター AEC-711C について

- 本製品は 2.4GHz帯の電波を送信する機器です。安全のためペースメーカーなど医療器具をご利用の方は、モニターの携帯利用を避けてください。
- 本製品を落としたり、叩いたり、また強い衝撃を与えないでください。故障や破損の原因となります。
- LCD(液晶)表示部を指で強く押ししたり、叩いたり、また強い衝撃を与えないでください。部分的に表示が出来なくなる、色が変わるなどの故障の原因となります。
- 本製品は屋内で使用してください。また、屋内でも次のような場所で使用することは避けてください。故障の原因となります。
  - 直射日光の当たる場所など温度が高くなる場所
  - 水のかかる場所や、湿度の高い場所
- 電源LEDの赤色点滅は、充電体に正しく充電できないことを示しています。電源LEDが点滅した場合にはすぐにACアダプターを抜き、充電体に異常がないか、向きが間違っていないかを確認してください。
- 充電体を交換する際には指定の充電体をご購入ください。適合充電体: ニッケル水素充電体 Ni-MH 単 3 型 2600mAh
- 長時間使用しない場合には充電体を取り外してください。なお、取り外した充電体はプラス、マイナスの端子がショートしないように注意し、保管してください。

### 無線機器としての注意事項

- この製品は、日本国内でのみ、ご使用ください。規格などが異なるため、海外では使用できません。
- 本製品(ビデオカメラ付きセンサーライト AEC-9336C 及び携帯型カラーLCD モニターAEC-711C)は、電波法に基づく第二世代小電力データ通信システムの無線装置として、技術基準適合証明を受けた無線設備を内蔵しています。よって、製品のご使用にあたり無線局の免許は必要ありません。
- なお、以下の行為は法律により罰せられることがあります。
  - 本製品を改造すること
  - 本製品に貼ってある証明ラベルをはがすこと

- 本製品(ビデオカメラ付きセンサーライトAEC-9336C及び携帯型カラーLCDモニターAEC-711C)は、2.400~2.4835GHzの全帯域を使用する無線設備です。移動体識別装置の帯域が回避不可能です。

変調方式:FHSS方式 与干渉距離:80m

本製品には、これを示す右図表示が貼り付けられています。



- 本製品は 2.4GHz 帯の電波を利用した機器です。他の機器に影響を与える可能性、他の機器から影響を受ける可能性があります。下記の注意点をご理解の上、ご利用ください。
  - Bluetoothや無線LANは、本製品と同じ周波数帯(2.4GHz)を使用しています。これらを利用した製品と本機との間で、互いに電波障害を与えることがあります。
  - 環境により伝送距離が短くなることがあります。
  - 2.4GHzデジタルコードレス電話などの近くで使用しないでください。電波障害を与えたり、受けたりする原因になることがあります。
  - 下記のような環境では、電波状態が悪くなったり、電波が届かなくなったりします。その結果、映像が静止状態になることやブロック状のノイズが出たりすることがあります。
    - 電子レンジ等の不要輻射電波を発生する機器の近く。
    - 鉄筋コンクリート(マンションなど)の建物内。
    - 鉄骨構造の建物内。
    - 大型金属製家具の近く。
    - センサーライトとモニターの高さが大きく異なるとき(1階と3階など)。

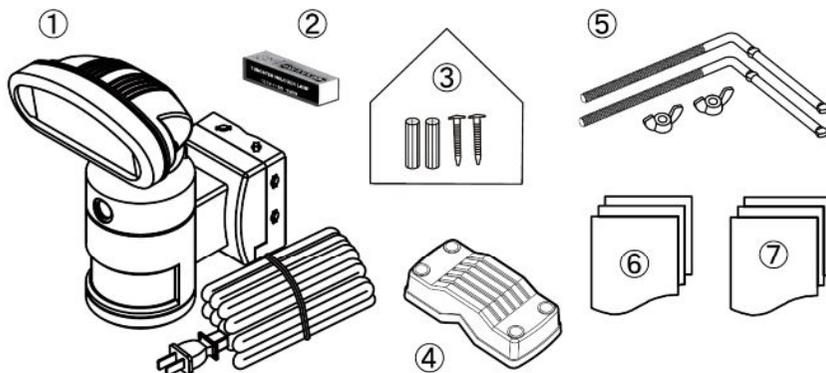
### 3. 梱包の内容

取り付けを行う前に梱包内容をお確かめください。

“ビデオカメラ付きセンサーライト受信機キット”には①~⑪までの製品及び部品が入っています。

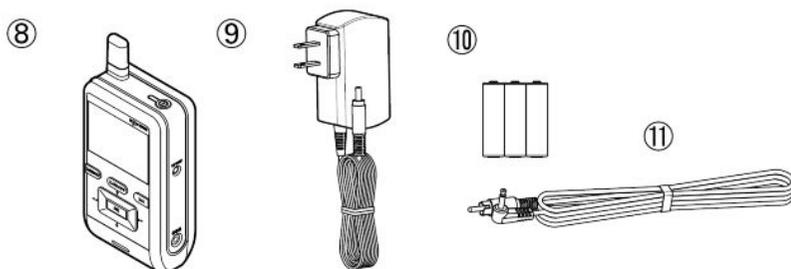
“増設用ビデオカメラ付きセンサーライト(単体梱包)”には①~⑦までの製品及び部品が入っています。

- ① ビデオカメラ付きセンサーライト本体 AEC-9336C
- ② ハロゲンランプ
- ③ 壁取り付け用ネジ(2本)  
コンクリート用プラグ(2本)
- ④ クランプ台
- ⑤ L型ボルト(2本)
- ⑥ 施工マニュアル
- ⑦ 取扱説明書兼保証書(本紙)



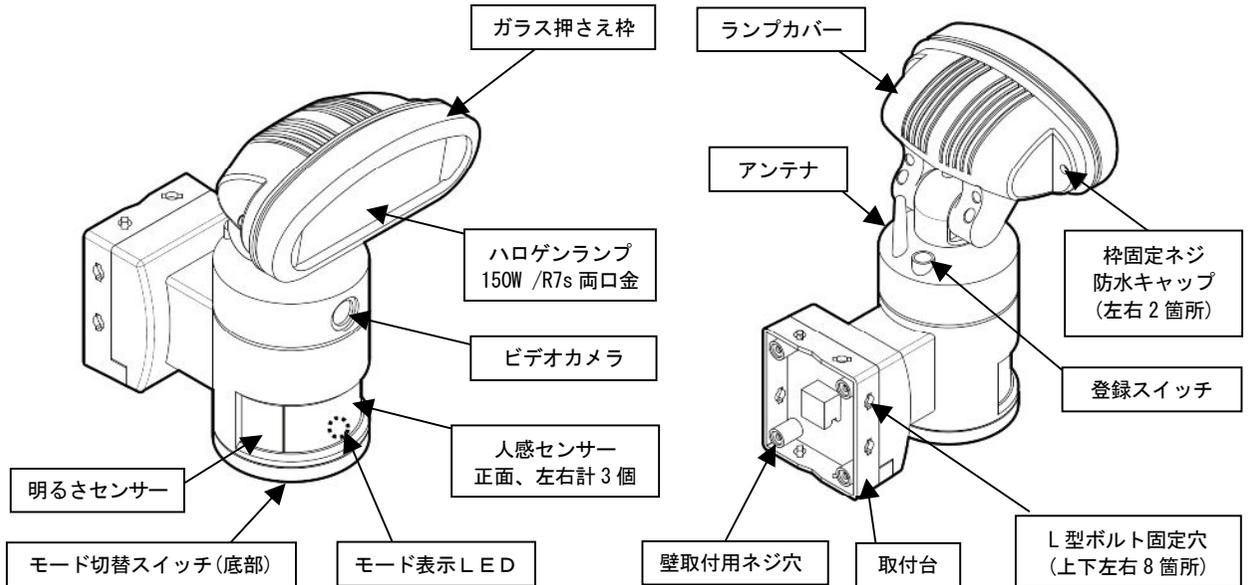
以下の製品は“受信機キット”にのみ入っています。

- ⑧ 携帯型カラーLCDモニター AEC-711C
- ⑨ LCDモニター用ACアダプター
- ⑩ LCDモニター用充電電池(3本)
- ⑪ 外部出力ケーブル

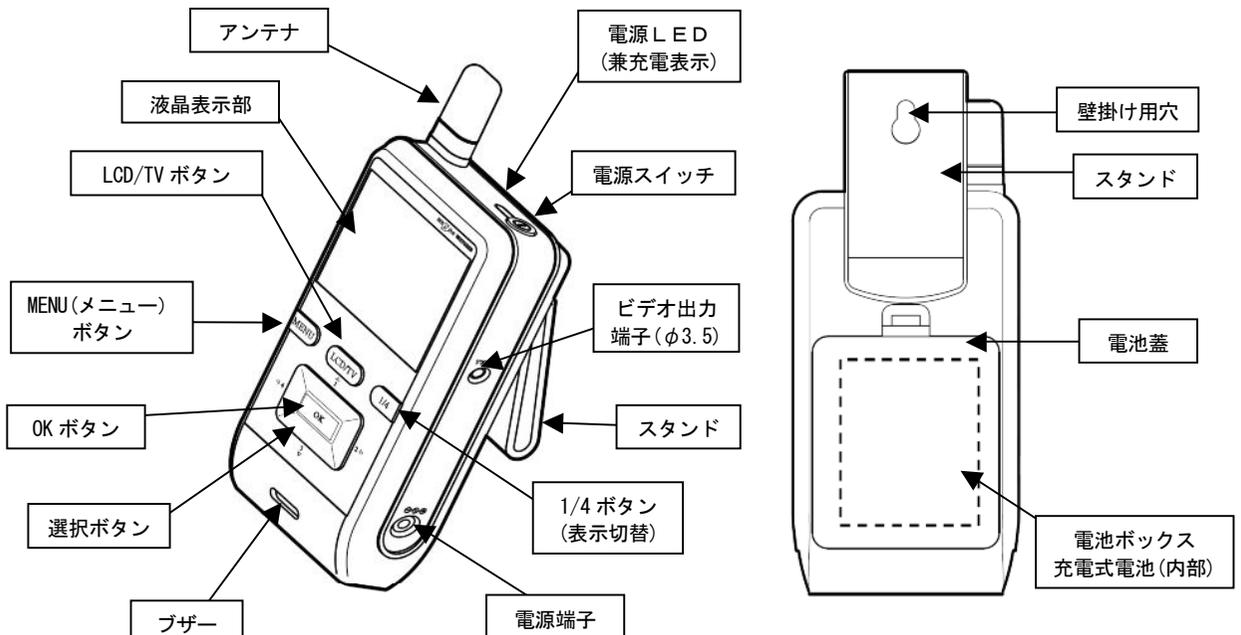


## 4. 各部の名称

### ビデオカメラ付きセンサーライト AEC-9336C



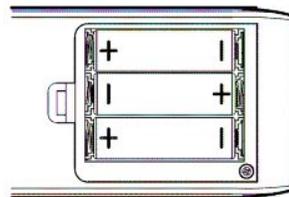
### 携帯型カラーLCDモニター AEC-711C



## 5. 携帯型カラーLCDモニターの使用法

### 準備：充電電池をセットし、ACアダプターを接続する

- ☆ 付属の充電電池（Ni-MH 型）3本を電池ボックスにセットします。
- ☆ 付属の専用ACアダプター（6V /1.66A）をAC100V電源コンセントに差し込み、DCケーブルをモニターの電源端子に接続します。

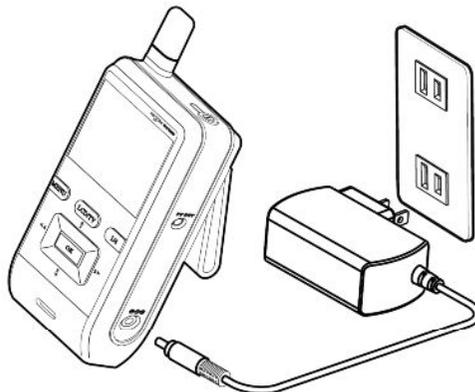


### 重要



### 乾電池使用禁止

マンガン電池、アルカリ電池、オキシライド電池などの乾電池は絶対に使用しないでください。万が一、これらの電池に充電を行いますと、液漏れ、破裂、やけどなどの事故の危険性があります。



### 電源を入れる／切る

**電源を入れる：**電源スイッチを約2秒押します。  
電源ONの時には、電源LEDが緑に点灯します。

**電源を切る：**電源スイッチを約2秒押します。  
「POWER OFF」の表示の後、電源が切れます。

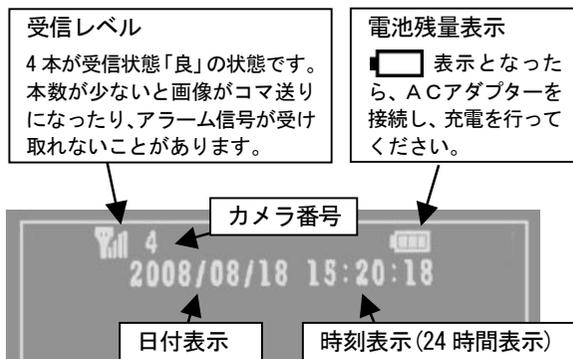
- ☆ 電源LEDの赤色の表示は充電動作の表示を示すものです。充電の項を参照ください。
- ☆ 電源を入れたときに、画面に「BATTERY LOW」と表示された場合には、ACアダプターを接続し、充電が開始（電源LEDが赤色点灯）された後、再度電源を入れてください。



### 主な画面表示 (OSD)

画面表示 (OSD) 機能により、信号強度や現在時刻を画面上に表示することが出来ます。

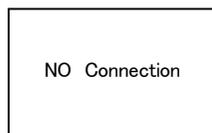
- ☆ 画面表示設定「OSD Disp」をOFFに設定したときには、画面上にはカメラ番号のみが表示されます。
- ☆ 4分割画面では、画面表示設定に係らず、カメラ番号のみが表示されます。



## その他の画面表示 (OSD)

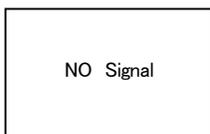
モニター画面には、上で示した画面表示 (OSD) のほかに、センサーライトとの通信状態が悪くなったとき、センサーライトを登録していないカメラ番号を選択したときなどに、次の3つの表示が行われます。

### ○ NO Connection : 接続不可表示



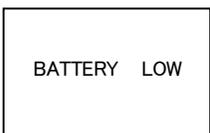
- ☆ モニターとセンサーライト間の通信設定中などに表示されます。通信設定が正しく行われることにより表示は自動的に消えます。
- ☆ モニターとセンサーライトの距離が離れるなどして、電波が弱くなったときに表示されます。センサーライトとモニターの距離を狭めたり、電波を遮る障害物が少ない場所に移動してください。通信の回復により表示は自動的に消えます。
- ☆ センサーライトの登録を行っていないカメラ番号を選択した場合にも表示されます。登録済みのカメラ番号を選択してください。

### ○ NO Signal : 信号なし表示



- ☆ スキャン表示動作 (P11 の「スキャン表示動作設定」を参照) 中に、センサーライトを登録していないカメラ番号を選択されているときに、この表示が行われます。
- ☆ 登録しているにもかかわらずこの表示となる場合には、センサーライトの電源が入っているか、確認を行ってください。

### ○ BATTERY LOW : 充電電池電圧低下表示



- ☆ 充電電池の充電量が非常に少なく、電源 ON の状態に出来ないときに表示されます。ACアダプターを接続し、充電が開始 (電源LEDが赤色点灯) された後、再度電源を入れてください。

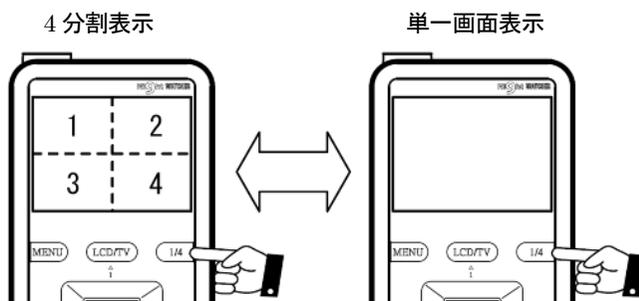
## ◆ 画像の表示

### 表示モードと切り替え

モニターには「4分割表示」と「単一画面表示」の二つの表示モードがあります。

「1/4」ボタンを押すことにより、表示モードは交互に切り替わります。

- ☆ 単一画面表示時のカメラを選択するときには「選択ボタン」を用いてください。



### 4分割表示

2台以上のセンサーライトカメラを登録している場合の待機状態の一般的な表示です。モニターに登録した4台のカメラからの映像を同時に確認することができます。

- ☆ View Mode を自動 (Auto) に設定の場合: 人感センサーが人を検出すると、自動的に「単一画面表示」に切り替わり、約20回ブザー音が鳴ります (BEEP 設定がOFF の場合にはブザー音は鳴りません)。
- ☆ View Mode を手動 (Manual) に設定の場合: 人感センサーが人を検出すると、カメラ番号表示が点滅し、約20回ブザー音が鳴ります (BEEP 設定がOFF の場合にはブザー音は鳴りません)。
- ☆ この表示モードではカメラの登録台数にかかわらず、4分割の表示となります。



## 単一画面表示

この表示モードでは、モニターは選択されたカメラとのみ通信を行い、画像の表示を行います。

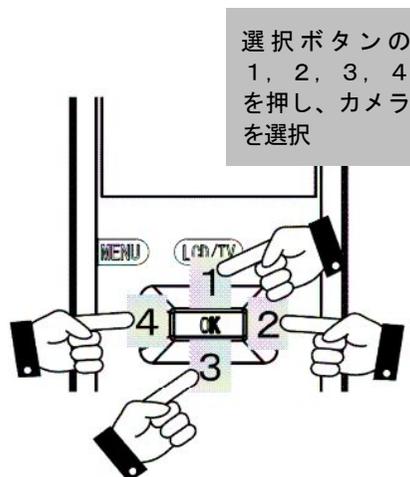
次の操作によりカメラ1台の画像を画面全体で表示します。

- ☆ 「1/4」ボタンを押したとき。
- ☆ 選択ボタンを押したとき(次項の「カメラを選択し表示する」の項を参照)。
- ☆ 人感センサーが人を検出したとき (View Mode 設定を「Auto」に設定している場合)。

## カメラを選択し表示する(単一画面表示)

選択ボタンを押すことにより任意のカメラを選択し、単一画面表示で外の様子を確認することが出来ます。

- ☆ 4分割表示時に操作を行ったときには、自動的に単一画面表示に切り替わります。
- ☆ View Mode を「自動(Auto)」に設定されている場合には約20秒後に自動的に4分割表示に戻ります。
- ☆ 選択したボタンにカメラが登録されていないとき、またセンサーライトの電源が切れているときには「NO Connection」の表示が画面中央に出ます。



## ◆ お知らせ機能

センサーライトの人感センサーが人の動きを検出したときには、モニターのブザー音を鳴らし、お知らせします。

(BEEP 設定を ON に設定の場合のみ)

1 番に登録したセンサーライトが人の動きを検出したとき

● ● (ブザー音1回の繰り返し)

2 番に登録したセンサーライトが人の動きを検出したとき

●● ●● (ブザー音2回の繰り返し)

3 番に登録したセンサーライトが人の動きを検出したとき

●●● ●●● (ブザー音3回の繰り返し)

4 番に登録したセンサーライトが人の動きを検出したとき

●●●● ●●●● (ブザー音4回の繰り返し)

- ☆ ブザー音は約20回繰り返されます。
- ☆ ブザー音はいずれかのボタンを押すことにより停止します。
- ☆ BEEP 設定を OFF に設定した場合にはブザー音は鳴りません。

## 重要

複数台のカメラを登録した時には待ち受けは必ず4分割表示で。

複数台のカメラを登録して監視を行っている場合には、単一画面での映像の確認を終えたら、必ず4分割表示画面に戻してください。

## 重要

複数台のカメラを登録した時には待ち受けは必ず4分割表示で。

モニターは、画像が表示されているカメラとのみ通信を行い、そのセンサーライトが人の動きを検出したときにお知らせ機能が働きます。

複数台のカメラを登録して監視を行っている場合には、単一画面での映像の確認を終えたら、必ず4分割表示画面に戻してください。

## ◆ 各種設定

モニターの設定機能により、カメラの明るさ設定とモニターの動作設定、変更を行うことができます。

### 設定画面の起動

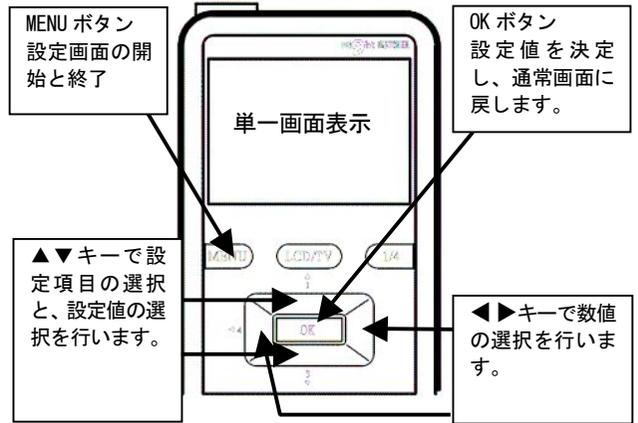
- ① 単一画面表示にします。  
(4分割表示時には1/4ボタンを押し、単一画面に切り替えます)
- ② 「MENU」ボタンを押します。

### 設定画面の終了

次の各操作で通常画面に戻ります。

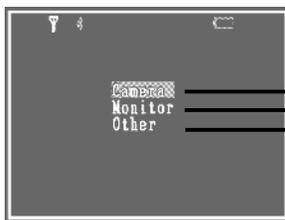
- ☆ 「MENU」ボタンを押したとき。
- ☆ 設定値を変更し「OK」ボタンを押したとき。
- ☆ 最後の操作から約20秒間経過したとき。

- ☆ 設定値は、設定を変更した時点で確定します。
- ☆ 設定画面の中で使用されない「LCD/TV」、「1/4」ボタンが押されてしまったときも「設定画面」を終了し、通常画面に戻ります。



### メニューの構成

「MENU」ボタンを押す



「Camera」を選択し、  
「OK」ボタンを押す



センサーライトのカメラの明るさ設定などを行うことができます

「Monitor」を選択し、  
「OK」ボタンを押す



モニターの動作設定やセンサーライトのカメラの登録などを行うことができます。

「Other」を選択し、  
「OK」ボタンを押す



モニターの日時、時刻設定を行うことができます。

- ☆ 各画面において、設定項目の選択は▲▼キーで行います。
- ☆ 設定項目の決定は「OK」ボタンで行います。

## センサーライトカメラ (Camera) の設定

設定項目：選択値	設定の内容
カメラ1明るさ設定 Cam1 EV : -2.0~+2.0	初期設定値0。◀▶ボタンを用いて値の変更を行います。 カメラの明るさ(絞り)を設定します。 +側に調整：明るく撮影されます。 0：標準的な明るさで撮影されます。 -側に調整：暗く撮影されます。 ☆ 設定を行う場合には、予め各センサーライトの電源を入れて置いてください。 ☆ 値を変更してから実際に明るさが変わるまでには多少の遅れがあります。 ☆ 複数台のカメラを取り付けた場合で、カメラ間で明るさに差があるときなどに調整してください。
カメラ2明るさ設定 Cam2 EV : -2.0~+2.0	
カメラ3明るさ設定 Cam3 EV : -2.0~+2.0	
カメラ4明るさ設定 Cam4 EV : -2.0~+2.0	
電源周波数設定 Freq. : 60Hz/50Hz (初期設定値 60Hz)	ご使用になる地域の電源周波数に合わせ、設定してください。 ☆ 参考：北海道電力、東北電力及び東京電力は50Hz、その他の電力会社は60Hzです。 ただし一部の地域では電源周波数が異なる場合があります。 ☆ 設定により画面上のちらつき(フリッカー)が緩和されます。
プログラム情報表示 Version	登録されている各センサーライトのカメラプログラムのバージョン番号が表示されます(保守用情報となります)。
設定初期化 Reset : YES/NO	各センサーライトカメラの明るさ設定を初期設定値に戻します。この操作を行う場合には、予め各センサーライトの電源を入れて置いてください。

## モニター (Monitor) の設定

項目：選択値	設定の内容
ブザーON/OFF設定 BEEP : ON/OFF (初期設定値 ON)	人感センサーが人を検出した際のお知らせ機能のブザー音のON/OFFを設定します。 ON：人感センサーが人を検出したときにブザー音でお知らせします。 OFF：人感センサーが人を検出してもブザー音は鳴りません。
ブザー音量設定 BEEP VOL : High/Low (初期設定値 High)	お知らせ機能のブザー音の音量を設定します。 High/Low(大/小)の2段階の設定となります。
LCD画面明るさ設定 Brightness : 1~10 (初期設定値 5)	LCD画面の明るさを設定します。◀▶ボタンで選択。 数値を小さくすると画面全体が暗くなり、数値を大きくすると明るくなります。この設定を行ってもビデオ出力の明るさは変化しません。
画面表示ON/OFF設定 OSD Disp : ON/OFF (初期設定値 ON)	モニター画面上の日付時刻表示及びアンテナマークの表示のON/OFFを設定します。LCD画面、ビデオ出力ともに設定されます。
表示切替モード設定 ViewMode : Auto/Manual (初期設定値 Auto)	単一画面表示と4分割表示切替の自動(Auto)/手動(Manual)を設定します。 自動(Auto)設定：単一画面になった後、約20秒後に自動的に4分割画面に戻ります。 手動(Manual)設定：4分割表示、単一画面表示切替及びカメラ選択を手動で行います。 ☆ センサーライトカメラを2台以上登録する場合には、「Auto」の設定でお使いください。「Manual」設定で単一画面表示が行われている場合には、画面に表示されていないカメラからの信号を受信することが出来ません。

## モニター (Monitor) の設定 (続き)

<b>スキャン表示動作設定</b> <b>ScanTime</b> : OFF/5Sec/10Sec/15Sec (初期設定値 OFF)	スキャン表示動作(4台のカメラを一定時間毎に自動的に切り替えながら単一画面で表示する機能)のON/OFF及び切替時間を選択します。◀▶ボタンで選択。 OFF:カメラの自動切り換えを行いません。 5SEC/10SEC/15SEC:設定時間毎に、カメラを自動的に切り替え、表示します。 ☆ スキャン表示中に選択ボタン、「OK」ボタン、「1/4」ボタンを操作した場合には、スキャン表示動作は自動的に解除され、「OFF」に設定されます。 ☆ 表示切替モード設定:Autoの場合には、カメラ番号1→カメラ番号2→…→カメラ番号4と一巡した後、スキャン動作表示を終了し、4分割画面に戻ります。
<b>カメラ登録</b> <b>Pair Cam</b> : 1,2,3,4	モニターにカメラを登録します。モニターには最大4台のカメラを登録することが出来ます。1台のカメラを複数回登録した場合には、最後に登録を行った設定が有効になります。登録方法は別冊「施工マニュアル」の4ページを参照ください。
<b>プログラム情報表示</b> <b>Version</b>	モニターのプログラムのバージョン番号を表示します(保守用の情報となります)。
<b>設定初期化</b> <b>Reset</b> : YES/NO	カメラ登録情報、日付時刻を除いた各種設定値を初期設定値に戻します。

## その他 (Other) の設定

<b>時刻設定</b> <b>Date / Time</b>	日付と時刻を設定します。 年日時の設定項目の移動は◀▶ボタンで行い、数値の変更は▲▼ボタンで行います。
-----------------------------------	--

## ◆ 充電

携帯型カラーLCDモニターにACアダプターを接続すると、自動的に充電電池へ充電を開始します。

充電時間 : 約4時間

- ☆ 充電電池が消耗した状態のまま長期間放置した場合には、急速充電開始までに時間がかかる場合があります。
- ☆ 充電中には、充電電池の温度が上昇するために、電池蓋部分が熱くなります。
- ☆ 短時間に何度もACアダプターの抜き差しを行うことは控えてください。充電電池の温度上昇などにより、充電電池の寿命が短くなる場合があります。
- ☆ モニターを他の電気製品や暖房機など熱を発する機器の上や近くに置かないでください。正しく充電できない場合があります。
- ☆ 充電異常表示(電源LEDの赤色点滅)が行われた場合には、直ちにACアダプターを抜き、適合充電電池が使用されているか、充電電池の向きが正しいか、などを確認してください。  
使用している充電電池や向きが正しいにもかかわらず充電異常表示が行われる場合には充電電池が劣化している可能性があります。新しい充電電池に交換してください。
- ☆ ACアダプターを接続してから数秒後に、電源LEDが赤色に点灯しない場合には、直ちにACアダプターを抜き、充電電池がセットされているか、また充電電池の向きが正しいか、などを確認してください。

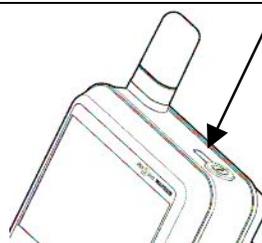
充電状態は、電源LEDの赤色表示により行われます。

急速充電中 : 赤色点灯

急速充電完了 : 緑色点灯(電源OFFの時は消灯となります。)

その他の表示

充電異常 : 赤色点滅



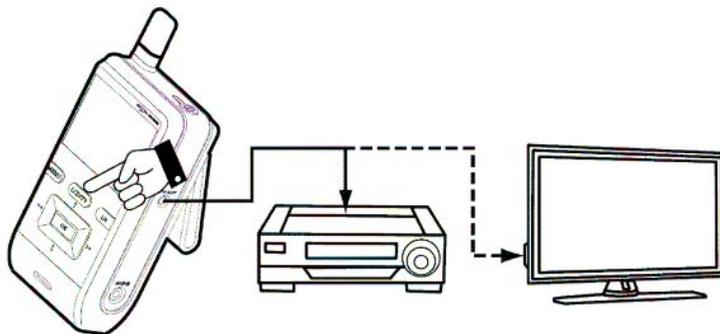
## ◆ 記録を取る。大きな画面で見る。

ビデオ出力端子を備えています。

- ☆ ビデオレコーダーと接続することにより記録に残すことができます。
- ☆ テレビと接続することにより大きな画面で見ることが出来ます。

画像の表示先を切り替える

- ☆ 「LCD/TV」ボタンを押す毎に画像の表示先が LCD⇄ビデオ出力端子と交互に切り替わります。

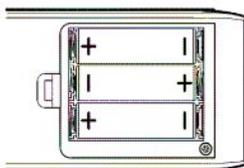


## ◆ メンテナンス

### モニターの充電電池交換

充電電池動作でのモニターの使用時間が短くなった場合は、新しい充電電池に交換してください。

- ☆ 必ず 3 本とも新しい充電電池に交換してください。
  - ☆ 適合充電電池 : ニッケル水素充電電池(Ni-MH)  
単 3 型 2600mAh
1. 古い電池を取り外します。
  2. 新しい充電電池を、下図に示すようにセットしてください。  
《充電電池の向きに注意してください。》



3. 電池蓋を元に戻します。

### お手入れ

- ☆ 普段の清掃は、柔らかい布で空拭きしてください。
- ☆ 汚れが目立つときには、水に浸し固く絞った柔らかい布で汚れを拭き取ってください。
- ☆ 洗剤は出来るだけ使用しないでください。製品の変色や故障の原因となる場合があります。
- ☆ シンナー、ベンジンなど揮発性の薬品は本体を傷めますので使用しないでください。

## 6. ビデオカメラ付きセンサーライトの使用法

### ◆ 動作モード

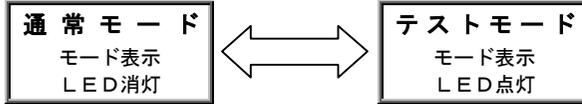
ビデオカメラ付きセンサーライトには「通常モード」、「テストモード」及び「動作停止モード」の動作モードがあります。

- ☆ ビデオカメラは、動作モードやライトの点灯/消灯にかかわらず、常に撮影を行います。
- ☆ 「テストモード」は初めてセンサーライトを設置したときにセンサーの機能やランプの点灯動作を確認するためのモードです。取り付け後は、施工マニュアルを参照し、動作の確認を行ってください。
- ☆ 「動作停止モード」は、ビデオカメラ付きセンサーライトの携帯型カラーLCDモニターへの登録操作を助ける補助的な動作モードです。登録方法については別冊「施工マニュアル」の 4 ページを参照してください。

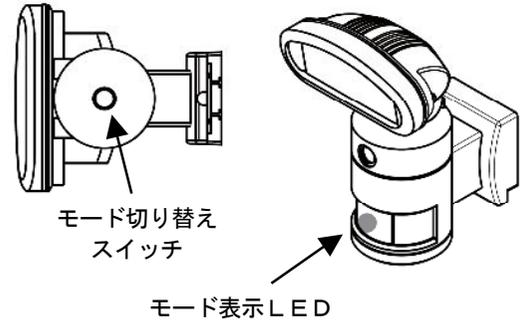
## 動作モードの切替方法

動作モードの切替は製品底面の「モード切替スイッチ」により行います。

- ☆ スイッチを押す毎に「通常モード」と「テストモード」が交互に切り替わります。



- ☆ スイッチを4秒間以上押すと「動作停止モード」になります。



## 通常モード : モード表示LED 消灯

通常使用する動作モードです。電源を入れたときには、この「通常モード」で立ち上がります。

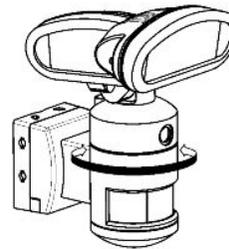
- ☆ 明るさセンサーにより昼夜の判別し、動作を次のように切り替えます。

### 昼間の動作



- ☆ ライト及びカメラは常に正面を向いています。
- ☆ 人を検出してもライトは点灯しません。
- ☆ 人を検出したときには、モニターでブザー音が鳴ります。

### 夜間の動作



- ☆ 人を検出するとライトを点灯し、検出方向に応じてライト部が回転します。
- ☆ ライトは人の検出終了後約30秒、若しくは約60秒で消灯します。
- ☆ 人を検出したときには、モニターでブザー音が鳴ります。

## テストモード : モード表示LED 点灯

センサーの機能やライトの点灯を確認するモードです。

- ☆ 昼夜（明るさ）に関係なく、人を検出するとライトが点灯し、検出方向に応じてライト部が回転します。
- ☆ テスト完了後には、モード切替スイッチを押し、「通常モード」に切り替えてください。

注：通常モードに切り替えるとランプはすぐに消灯しますが、ライト部が正面を向くのは、人感センサーが人を検知しなくなってから約30秒経過してからとなります。

## 動作停止モード

「動作停止モード」は、ビデオカメラ付きセンサーライトの携帯型カラーLCDモニターへの登録操作を助ける補助的な動作モードです。登録方法については別冊「施工マニュアル」の4ページを参照してください。

- ☆ 操作前の動作モードにかかわらず、モード切替スイッチを4秒間以上押すと「動作停止モード」になります。「動作停止モード」中はモード表示LEDは速い点滅表示となります。  
このモードではセンサー、ランプ回転の各機能が停止し、ランプが消灯します。
- ☆ 登録操作などの終了時には、モード切替スイッチを短く押し、必ず、「動作停止モード」を終了させてください。

## モード表示LED

モード表示LEDは通常モード及びテストモードの表示とライト部回転異常の表示を兼ねています。

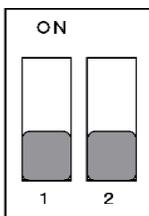
通常モード時	消灯
テストモード時	連続点灯
動作停止モード時	速い点滅
ライト部回転異常時	点滅    テストモード時：3回点滅の繰り返し 通常モード時：連続点滅

### ライト部回転異常の表示が行われたときには

- ☆ ライト部回転異常時には、AEC-9336C は追跡機能を持たないセンサーライトとして作動します。人感センサーが人の動きを検出すると、ライト点灯し、人の動きを検出しなくなった後、設定時間後にランプが消灯します。
- ☆ ライト部回転異常となった場合には、電源プラグを抜き、ランプの回転を妨げている障害物を取り去った後にビデオカメラ付きセンサーライトの電源を入れなおしてください。この際、製品底部の「モード切替スイッチ」を押しテストモードに切り替えた後、センサー前に手をかざすなどし、ライト部が回転することを確認してください。確認後は再度「モード切替スイッチ」を押し、通常モードに戻してください。

## ◆ 設定

取り付け場所の状態に合わせてセンサーライトを利用いただけるように、次の設定が可能になっています。設定方法等は別冊「施工マニュアル」の3ページを参照ください。



### ランプ点灯時間の設定（1番スイッチ）

つまみが上にあるとき	点灯時間は約60秒
つまみが下にあるとき	点灯時間は約30秒(出荷時設定)

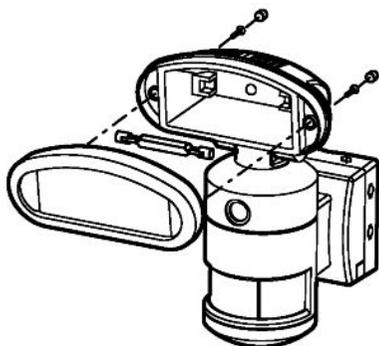
### 人感センサー検出距離の設定（2番スイッチ）

つまみが上にあるとき	検出距離は約10m
つまみが下にあるとき	検出距離は約5m(出荷時設定)

## ◆ ランプの交換

交換用ランプは次の適合ランプをご購入ください。

適合ランプ：ハロゲンランプ 150W    口金 R7s  
J ショートタイプ(ランプ長 78mm)  
メーカー名：ウシオライティング、岩崎電気 など



### 重要

#### 取り付け業者にご依頼ください

ランプ交換作業は、はしごの上など高所での作業となり、危険が伴います。取り付け業者にご依頼ください。



ランプの点灯により、ランプカバー、ガラスは非常に高温になります。十分に温度が下がったことを確認した後、交換作業を開始してください。



#### ランプには素手で触らない

ランプに指の油脂分が付くとランプが割れやすくなります。手袋などを使用し、素手で触らないようにしてください。

## ランプの交換手順

1. 電源プラグを抜きます。
2. 枠固定ネジの防水キャップ(シリコンゴム)を取り、ネジを取り、ガラス押さえ枠を外します。
3. 古いランプを取り外し、新しいランプを取り付けます(手袋使用のこと)。
4. ガラス押さえ枠を元に戻し、枠固定ネジを締め付け、防水キャップを取り付けます。
5. 電源プラグを差し込み、センサーライトの明るさセンサー部(P5「各部の名称」を参照ください)を手で覆い、ランプが点灯することを確認します。  
もし点灯しなかったときには、電源プラグを抜いた後、ランプが正しく装着されているか確認してください。

## 7. 製品の主な仕様

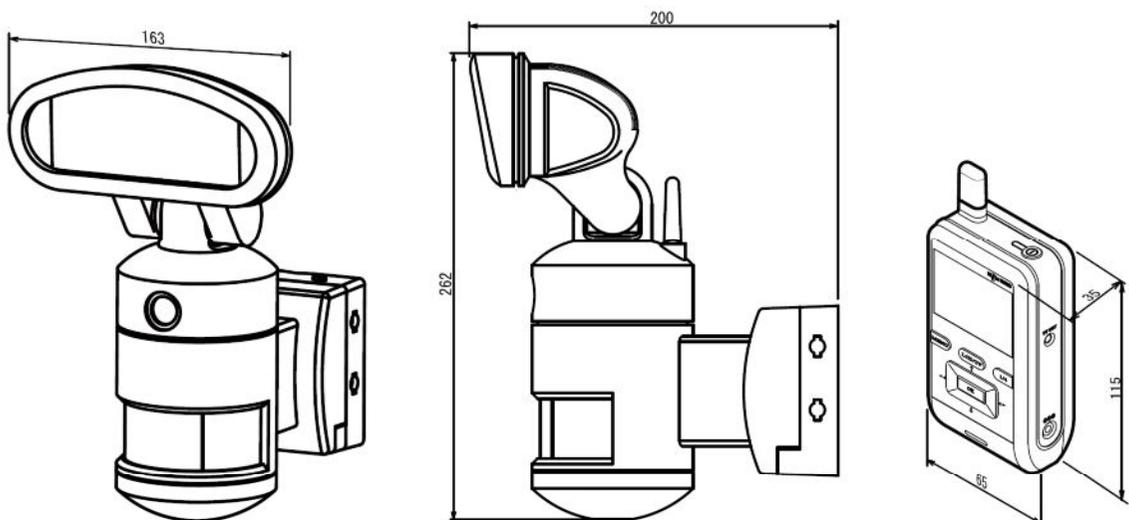
### ビデオカメラ付きセンサーライト AEC-9336C

照 明	ハロゲンランプ 150W
適 合 ラ ン プ	Jショートタイプ ランプ長 78mm 口金 R7s
点 灯 時 間	約 30 秒/約 60 秒(切替)
点 灯 周 圍 照 度	約 25lux
頭 部 回 転 角 度	左右各 70°
センサー検出方式	パッシブ赤外線感知方式
検 出 セ ン サ ー 数	3 個
検 出 範 囲	最大約 220° (水平)
検 出 距 離	約 5m/約 10m(切替)
撮 像 素 子	1/4" CMOS イメージセンサー
画 素 数	640×480 (VGA)
無 線 周 波 数 / 適 合 規 格	2.4GHz 帯/ ARIB STD-T66
使 用 温 度 範 囲	-10°C~+50°C
保 護 構 造	IEC IP55
電 源	AC100V 50/60Hz
消 費 電 力	点灯時約 160W
電 源 コ ー ド 長	約 5m
質 量	約 1.5Kg

### 携帯型カラーLCDモニター AEC-711C

モニタータイプ/ 画 素 数	2.4 ｲﾝﾁ TFT ｶﾗｰ LCD 320×240
お 知 ら せ 機 能	侵入者検知お知らせブザー内蔵
外 部 出 力	ビデオ出力 (コンポジット出力)
充 電 時 間	約 4 時間
連 続 動 作 時 間	約 4 時間
無 線 周 波 数 / 適 合 規 格	2.4GHz 帯/ ARIB STD-T66
電 源	AC100V (AC アダプター) 及びニッケル水素充電電池(Ni-MH) 単 3 型 2600mAh 3 本
使 用 温 度 範 囲	0°C~+40°C

## 8. 概略寸法



●規格及び外観は、改良のため予告なく変更することがありますのでご了承ください。

## 保 証 書

ビデオカメラ付きセンサーライト AEC-9336C 携帯型カラーLCDモニター AEC-711C	●シリアル No.
●販売店 (店名・住所)	
●お買い上げ日 <span style="margin-left: 100px;">年</span> <span style="margin-left: 50px;">月</span> <span style="margin-left: 50px;">日</span> ●保証期間：お買い上げ日より1年間	
●お客様お名前	
●お客様ご住所 〒	

**株式会社 岩田エレクトリック**

この製品は厳密な品質管理及び検査を経てお届けしたものです。お客様の正常なご使用状態で万一故障した場合には無料にて修理いたします。故障した場合にはお買い上げの販売店または当社へご相談ください。次のような場合には保障期間内でも有料修理となります。
   
 ①使用上の誤り、不当な修理や改造による故障及び損傷
   
 ②お買い上げ後の輸送、移動、落下等による故障及び損傷
   
 ③火災、地震、水害、落雷、異常電圧、指定外の使用電圧及びその他の天災地変などによる故障及び損傷

### 電波法上の注意

この機器の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）及び特定小電力無線局（免許を要しない無線局）並びにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

1. この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局並びにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに電波の発射を停止した上、販売店または発売元にご連絡頂き、混信回避のための処置等（例えば、パーティションの設置など）についてご相談して下さい。
3. その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など、何かお困りのことが起きたときは、販売店または発売元へお問い合わせ下さい。

企画・発売元  
**株式会社 岩田エレクトリック**

〒110-0015 東京都台東区東上野 6-1-7 MSK ビル 5階

TEL 03-5830-7812

FAX 03-5830-7817

<http://www.iwata-elec.com>

MADE IN CHINA

2009/10 Rev.3